令和７年４月８日

校長　江口　哲治

１学期始業式　式辞（定時制）

皆さんこんばんは。本年度より校長として赴任した江口哲治といいます。伝統校の大分工業高校に勤務でき、光栄に思います。皆さん、よろしくお願いします。

さて、新年度になって学年が一つ上がって、４年生は最上級生となり今年度は自分の希望進路実現に向けて本格的に取り組まなければならない学年となりました。２、３年生は中堅学年として様々な経験を積む学年、明日は新入生が入学します。

　私は平成２８年から令和元年までの４年間、教頭として大分工業高校定時制で勤務しておりました。今年は新しい教室棟が完成し、新たな第一歩がスタートします。

皆さんは、県内唯一の工業専科の定時制課程で学び、資格取得では素晴らしい成果を上げていると思います。また、進路先も一般就職、また、４年制大学等への進学する生徒さんもいると聞いています。

　皆さんも知っているように、現在の日本は少子高齢化社会であり、団塊の世代の方の大量退職に伴い、若い皆さんが活躍できるステージはたくさんあると思います。

　ここのいる皆さんひとり一人が、自分のペースで学びながら、なりたい自分を探し、自らの考えで、社会をたくましく生き抜いていけるような人になってもらいたいと願っています。しっかり学校生活に励んでいきましょう。

以上、新学期の式辞といたします。